

# 2024年度 大学院(修士課程)入学試験問題

(社会学研究科 社会学専攻)

(科目名:日本語)

2024年2月17日(土)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

問 I. 以下の文章を読んで、問 1～問 4 に答えなさい。解答は、別紙解答用紙に書きなさい。

昭和の時代(戦後)、95%以上の男性が結婚し、いわゆる「<sup>(ア)</sup>皆婚社会」であった。その時代の典型的な家族像は、家庭のことは専業主婦の妻に任せて夫は仕事<sup>(イ)</sup>ひとすじ、<sup>(イ)</sup>終身雇用による安定と<sup>(ウ)</sup>年功序列型賃金により、やがて安定した<sup>(エ)</sup>中高年期が訪れるというものであったが、現在は、未婚者も離婚も増え、また、共働き世帯が専業主婦世帯を大きく上回っている。また、<sup>(イ)</sup>男性が地域社会で孤独・孤立に陥るリスクも増大している。このため、地方自治体の男女共同参画センター等で男性相談窓口を<sup>(B)</sup>せいび・拡充していくことが重要である。

家族の姿の変化とともに、結婚に対する考え方、子供を持つことに対する考え方も、男女ともに多様化している。他方、<sup>(C)</sup>しんこく化する少子化・人口減少に対応するためには、結婚を希望する人が結婚でき、子供を持ちたい人が子供を持てる環境をつくることが重要である。これまでも、国・地方自治体において結婚支援、子供・子育て支援を行ってきたが、こうした支援は引き続き必要である。さらに、現在の日本では恋愛結婚が結婚の9割近くを占めていることから、恋愛、交際、結婚に至る過程でお互いを尊重しあうことの重要性や、<sup>(D)</sup>さいていげん身に付けるべき大切なルール、例えば、いわゆるデートDVやハラスメントの問題について、教育・<sup>(オ)</sup>啓発の中で学ぶことも重要である。

人生100年時代を迎え、日本の家族と人々の人生の姿は多様化し、昭和の時代から<sup>(E)</sup>いっぺんした。今後、男女共同参画を進めるに当たっては、常にこのことを念頭におき、<sup>(ニ)</sup>誰ひとり取り残さない社会の実現を目指すとともに、幅広い分野で制度・政策を点検し、見直していく必要がある。

(出典：内閣府『男女共同参画白書 令和4年版』p.98)

問 1. 次の漢字の読みを書きなさい (配点：3点×5)

(ア) 皆婚 (イ) 終身雇用 (ウ) 年功序列 (エ) 中高年期 (オ) 啓発

問 2. 次のひらがなを漢字で書きなさい (配点：3点×5)

(A) ひとすじ (B) せいび (C) しんこく (D) さいていげん (E) いっぺん

問 3. 下線部①が表す内容を説明しなさい (字数は自由) (配点：10点)

問 4. 下線部②の「誰ひとり取り残さない社会の実現」について、家族と人々の人生の多様化に即してどのような方法が考えられますか。あなた自身の考えを述べなさい (字数は自由) (配点：20点)

得点

# 2024 年度 大学院(修士課程)入学試験問題

(社会学研究科 社会学専攻)

(科目名: 日本語)

2024 年 2 月 17 日 (土)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

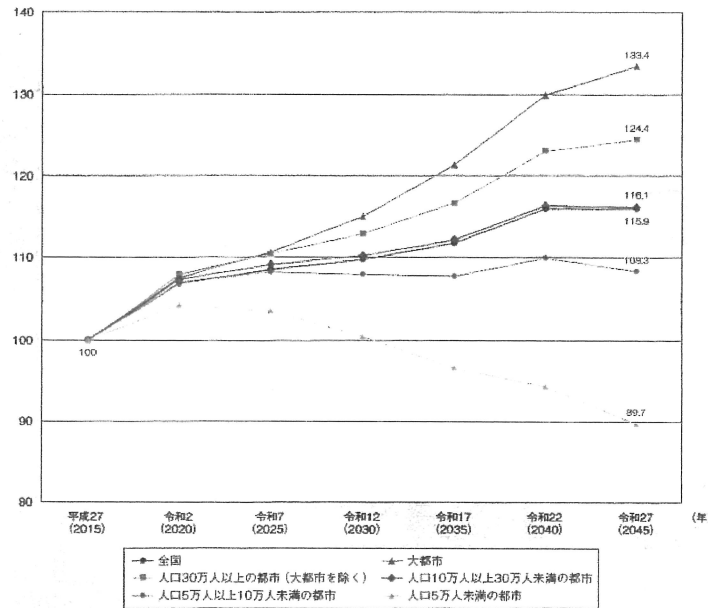
## 問 II.

以下の図は、2015 (平成 27) 年を基準年とする日本の都市規模別の 65 歳以上人口の推移を表したものである。都市規模が大きいほど 65 歳以上人口が増加する見込みであるのに対して、人口 5 万人未満の都市では、2020 (令和 2) 年をピークに 65 歳以上人口の減少が続く見込みとなっている。

なぜこのような現象が生じると考えられるか、そして人口 5 万人未満の都市では今後どのような社会変化がみられるかについて考察し、300 字以内にまとめなさい。

(配点: 40 点)

図 都市規模別にみた 65 歳以上人口指数 (2015 年=100) の推移



資料: 国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口 (平成30年推計)」をもとに作成。  
 (注1) 各みぞごりに総計を求め、2015年の人口を100とし、各年の人口を指数化した。  
 (注2) 「大都市」は、東京都及び政令指定都市を指す。  
 (注3) 福島のデータは各「いない」。

(出典: 内閣府『令和2年版 高齢社会白書』p. 12)

得点

# 2024年度 大学院(修士課程)入学試験問題

(社会学研究科 社会学専攻 社会学コース)

(科目名:社会学概論)

2024年2月17日(土)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

I. 以下の〔A〕、〔B〕、〔C〕の3つの語群から用語を一つずつ選び、具体例を用いて、それぞれ100字～200字で説明しなさい。(配点各10点、計30点) \*解答の際には、冒頭にどの用語を選んだかを明記しなさい。

〔A〕

自己本位的自殺、準拠集団、儀礼的無関心

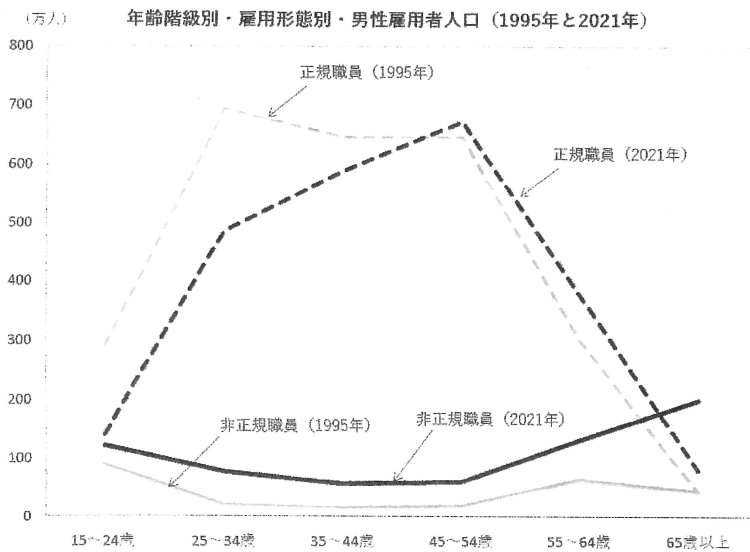
〔B〕

シャドウ・ワーク、ハビトゥス、リスク社会

〔C〕

標本調査、ラポール、半構造化インタビュー

II. 下図は男性雇用者の年齢階級別・雇用形態別の人口を度数分布多角形で示したものである。図から読みとれることを200字～300字で説明しなさい。(配点20点)



(出典:総務省「令和3年労働力調査」)

得点

# 2024年度 大学院(修士課程)入学試験問題

(社会学研究科 社会学専攻 社会学コース)

(科目名:社会学概論)

2024年2月17日(土)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

Ⅲ. 次の文書を読んで、下記の問題に答えなさい。(配点 50 点)

<p style="text-align: center;">【引用部分は削除しています】</p> <p style="text-align: right;">(松村大行・谷ゆき・正木皓二郎)</p> <p>出典:朝日中高生新聞 2023-4-23, <a href="https://www.asahi.com/asagakuplus/article/asachuko/14909173">https://www.asahi.com/asagakuplus/article/asachuko/14909173</a> (参照 2024-02-03)</p>
---

問題 若者の「タイパ」事情にたいして、あなた自身はどのように考えますか。稲田さんの主張も踏まえながら、400字～500字で自由に論じなさい。

得点



2024 年度 大学院（修士課程）入学試験問題

(社会学研究科 社会学専攻 ジャーナリズムコース)

(科目名:マス・コミュニケーション論)

2024 年 2 月 17 日(土)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

以下の枠の中から言葉を 4 つ選び、簡潔に説明しなさい。□ は A~L の記号を記入する欄です。(字数は問いません)

A ウェブ・スリー (Web 3.0)	D 日本国憲法第 21 条	G グーテンベルク (J.Gutenberg)	J 中国中央電視台 (China Central Television)
B ブロックチェーン (Blockchain)	E ニュース・ネットワーク	H ミルトン (John Milton)	K アルジャジーラ (Al Jazeera)
C チャット GPT (ChatGPT)	F 『横浜毎日新聞』	I 張展 (Zhang Zhan)	L フォックス放送 (Fox Broadcasting)

-----  
-----  
-----  
-----  
-----

-----  
-----  
-----  
-----  
-----

-----  
-----  
-----  
-----  
-----

-----  
-----  
-----  
-----  
-----

得点	
----	--

# 2024年度 大学院(修士課程)入学試験問題

(科目名:英語)

(社会学研究科 社会福祉学専攻)

2024年2月17日(土)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

以下の英文を読んで問1～問10に答えなさい。解答は全て解答用紙に記入すること。  
\*印の語句には注があります。

【引用部分は削除しています】

2024 年度 大学院(修士課程)入学試験問題

(科目名:英語)

(社会学研究科 社会福祉学専攻)

2024 年 2 月 17 日(土)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

【引用部分は削除しています】

[注] TripAdvisor : 宿泊施設・レストラン・観光名所などのレビューの投稿や価格比較  
ができるウェブサイト

intensifiers : 強意語 (意味を強める働きをもつ語)

humdrum : 平凡な、味気ない

(Kate Elwood, "Getting a fix on the differences between apologies in Japan, U.S." *The Japan News*, August 5, 2021 に基づく)

問1 下線部①I was struckで始まる段落の内容と一致するものを一つ選びなさい。

- (A) 封筒が到着したとき、まだ少し濡れていた。
- (B) 封筒はもとの状態に完全に戻されて送られてきた。
- (C) 郵便局からのメッセージが留守番電話に録音されていた。
- (D) 郵便局によると、封筒が濡れた原因は特定できなかった。

# 2024 年度 大学院(修士課程)入学試験問題

(科目名:英語)

(社会学研究科 社会福祉学専攻)

2024 年 2 月 17 日(土)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

問 2 空所②に入る語として、もっとも適切なものを一つ選び記号で答えなさい。

- (A) little      (B) a little      (C) few      (D) a few

問 3 下線部③I was struck で始まる段落の内容と一致しないものを一つ選びなさい。

- (A) 郵便局からのメッセージには、ふたつの点について謝罪が書かれていた。  
(B) 郵便局からのメッセージは、特に筆者のために書かれたものであった。  
(C) 郵便局からのメッセージは、非常に几帳面なものであった。  
(D) 郵便局からのメッセージに、筆者は感心させられた。

問 4 空所④に入る語として、もっとも適切なものを一つ選び記号で答えなさい。

- (A) who      (B) where      (C) that      (D) there

問 5 下線部⑤My usual hunt で始まる段落に述べられている Morrow と Yamanouchi による研究について、日本語で簡潔に説明しなさい。

問 6 下線部⑥The responses で始まる段落の内容と一致するものを一つ選びなさい。

- (A) ホテルからの回答に感謝の言葉が含まれる頻度は、日・米で2倍近く異なる。  
(B) ホテルからの回答では、日・米ともに過失に対する説明を行うものが多い。  
(C) ホテルからの回答には、日・米ともに謝罪の言葉が最も頻繁に含まれる。  
(D) ホテルからの回答の内容には日・米で類似する点が多い。

問 7 下線部⑦The biggest discrepancy で始まる段落において、日・米における最大の相違点とはどのようなものであると述べられていますか。日本語で簡潔に説明しなさい。

問 8 下線部⑧Perhaps で始まる段落の内容を、日本語で簡潔に要約しなさい。

問 9 空所⑨に入る語句として、もっとも適切なものを一つ選び記号で答えなさい。

- (A) know      (B) be known      (C) be knowing      (D) have known

2024 年度 大学院(修士課程)入学試験問題

(科目名:英語)

(社会学研究科 社会福祉学専攻)

2024 年 2 月 17 日(土)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

問10 本文の内容と一致しないものを一つ選びなさい。

- (A) 筆者が受け取った郵便物は、ありきたりのお知らせだった。
- (B) 郵便局からの丁寧なメッセージに対し、筆者は感謝の言葉を送ることにした。
- (C) 郵便局からのメッセージは、顧客からのクレームを予防する措置であったかもしれない。
- (D) 筆者は、郵便局からのメッセージには日・米の文化的相違が関係しているかもしれないと考える。

# 2024 年度 大学院(修士課程)入学試験問題

(科目名:英語)

(社会学研究科 社会福祉学専攻)

2024 年 2 月 17 日(土)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

## 解答用紙

問 1	
-----	--

問 2	
-----	--

問 3	
-----	--

問 4	
-----	--

問 5	
-----	--

問 6	
-----	--

問 7	
-----	--

問 8	
-----	--

問 9	
-----	--

問 10	
------	--

得点

# 2024 年度 大学院(修士課程)入学試験問題

(社会学研究科 社会福祉学専攻)

(科目名:日本語)

2024 年 2 月 17 日(土)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

問1. 以下の文章を読んで、問1～問4に答えなさい。解答は、別紙解答用紙に書きなさい。

昭和の時代(戦後)、95%以上の男性が結婚し、いわゆる「<sup>(ア)</sup>皆婚社会」であった。その時代の典型的な家族像は、家庭のことは専業主婦の妻に任せて夫は仕事<sup>(A)</sup>ひとすじ、<sup>(イ)</sup>終身雇用による安定と<sup>(ウ)</sup>年功序列型賃金により、やがて安定した<sup>(エ)</sup>中高年期が訪れるというものであったが、現在は、未婚者も離婚も増え、また、共働き世帯が専業主婦世帯を大きく上回っている。また、<sup>(イ)</sup>男性が地域社会で孤独・孤立に陥るリスクも増大している。このため、地方自治体の男女共同参画センター等で男性相談窓口を<sup>(B)</sup>せいび・拡充していくことが重要である。

家族の姿の変化とともに、結婚に対する考え方、子供を持つことに対する考え方も、男女ともに多様化している。他方、<sup>(C)</sup>しんこく化する少子化・人口減少に対応するためには、結婚を希望する人が結婚でき、子供を持ちたい人が子供を持てる環境をつくることが重要である。これまで、国・地方自治体において結婚支援、子供・子育て支援を行ってきたが、こうした支援は引き続き必要である。さらに、現在の日本では恋愛結婚が結婚の9割近くを占めていることから、恋愛、交際、結婚に至る過程でお互いを尊重しあうことの重要性や、<sup>(D)</sup>さいていげん身に付けるべき大切なルール、例えば、いわゆるデートDVやハラスメントの問題について、教育・<sup>(オ)</sup>啓発の中で学ぶことも重要である。

人生100年時代を迎え、日本の家族と人々の人生の姿は多様化し、昭和の時代から<sup>(E)</sup>いっぺんした。今後、男女共同参画を進めるに当たっては、常にこのことを念頭におき、<sup>(E)</sup>誰ひとり取り残さない社会の実現を目指すとともに、幅広い分野で制度・政策を点検し、見直していく必要がある。

(出典：内閣府『男女共同参画白書 令和4年版』p.98)

問1. 次の漢字の読みを書きなさい (配点:3点×5)

(ア) 皆婚 (イ) 終身雇用 (ウ) 年功序列 (エ) 中高年期 (オ) 啓発

問2. 次のひらがなを漢字で書きなさい (配点:3点×5)

(A) ひとすじ (B) せいび (C) しんこく (D) さいていげん (E) いっぺん

問3. 下線部①が表す内容を説明しなさい(字数は自由) (配点:10点)

問4. 下線部②の「誰ひとり取り残さない社会の実現」について、家族と人々の人生の多様化に即してどのような方法が考えられますか。あなた自身の考えを述べなさい(字数は自由) (配点:20点)

得点

# 2024年度 大学院(修士課程)入学試験問題

(社会学研究科 社会福祉学専攻)

(科目名:日本語)

2024年2月17日(土)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

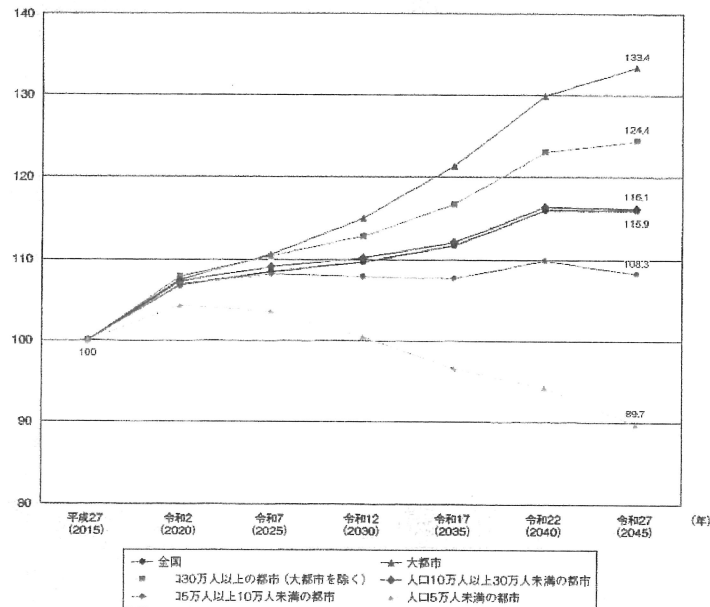
## 問Ⅱ.

以下の図は、2015(平成27)年を基準年とする日本の都市規模別の65歳以上人口の推移を表したものである。都市規模が大きいほど65歳以上人口が増加する見込みであるのに対して、人口5万人未満の都市では、2020(令和2)年をピークに65歳以上人口の減少が続く見込みとなっている。

なぜこのような現象が生じると考えられるか、そして人口5万人未満の都市では今後どのような社会変化がみられるかについて考察し、300字以内にまとめなさい。

(配点:40点)

図 都市規模別にみた65歳以上人口指数(2015年=100)の推移



資料:国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口(平成30年推計)」をもとに作成。  
(注1)各カテゴリーごとに総計を求め、2015年の人口を100とし、各年の人口を指数化した。  
(注2)「大都市」は、東京都区部及び政令指定都市を指す。  
(注3)国高野のデータは含まれていない。

(出典:内閣府『令和2年版 高齢社会白書』p.12)

得点



2024年度 大学院(修士課程)入学試験問題

(社会学研究科 社会福祉学専攻)

(科目名:社会福祉原論)

2024年2月17日(土)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

問題

2022年1年間で、警察へ届け出があった認知症の行方不明者は1万8709人となった。大半はその後無事に見つかっているが、491人が遺体で見つかった。この問題の背景にある福祉課題とその対策を論じなさい。

得点